

第12回琉球大学医学部医学科同窓会鹿児島支部会の報告

鹿児島支部会支部長 是枝快房（1期生）

同窓会会員の皆様ご無沙汰しております。第12回鹿児島支部会を開催しましたのでご報告致します。

平成26年3月1日に鹿児島市のホテルレクストン鹿児島、料亭竹千代で13名の同窓会会員が参加されました。特別会員として元、救急医学講座助教授の堂籠博先生（現、国立病院機構鹿児島医療センター救急部部長）も出席していただき、また福岡支部から久米盛夫さん（1期生）、熊本から河上祥一さん（5期生）も日帰りで参加していただきました。

各々の自己紹介、近況報告を行い、また学生時代の思い出話に盛り上がり、2時間半の会があつという間に過ぎてしまいました。

次回の第13回鹿児島支部会は平成27年3月7日（土曜日）に今年と同じホテルレクストン鹿児島2階の料亭竹千代で午後7時からの開催と決まりました。鹿児島支部会は鹿児島、宮崎、熊本の同窓会会員で構成されています。交通の便の関係で宮崎から出席しづらい状況にありますが、同じ学舎で過ごした仲間どうしの気軽な会でリフレッシュにもなると思いますので参加をお待ちしています。また全国各地の同窓会会員の皆様、鹿児島への旅行のついでに鹿児島支部会への参加も大歓迎です。



第3回北海道支部会の報告

支部長 堀元進（3期生）

琉大医学科同窓会北海道支部の第3回総会及び懇談会は平成25年11月16日に開催された。前同様、土曜日の午後3時30分を開始時刻とした。

会場は、札幌の中心である大通公園にあるテレビ塔の会議兼会食スペースを用いている。大通公園は180万都市札幌の中心にあり、地理的に市を南北に大きく分ける様に存在する。巾100m、東西1km以上に亘る長さを持つ公園は、100m毎に整然と配置された道路によって、東西南北が碁盤の目に住所表示され得る市の中心部の住所起点である。公園の北側は北1条、2条・・・、南側は南1条、2条・・・と表示される。東西は大通公園の東端で垂直に交わる直線の水路、創成川により区分される。つまりその川の東側は東1、2丁目・・・、西側が西1、2丁目となる。札幌を東西に分割するその川は昔、運河として造られた人工河川である。

当支部が総会の会場として用いているテレビ塔は市のほぼ正中に位置する大通西1丁目にある。東京タワーの札幌版であり、名古屋のそれとも似た昭和の香りを残す都市建築物である。会場の窓から見る西側は公園の存在により展望はそのまま遠景の山並みを望む。冬期、国際杯も開かれるジャンプ台を数km先に見る事が出来る。

今回は参加者が6名とやや少なめであったが、日常の仕事や生活に関して有意義な情報交換を行う事が出来た。総会としては特に議案はなく、懇談会を主とし、これからの様々な場面で役立つであろう連携の在り方等が話題となった。今回の初参加は4期生の永井律子先生、子育てと仕事を見事に両立中。16期生の剣持靖子先生は生後間もない新生児を連れての参加。皆、人生を深めながら北の医療の現場を担っている。これからも支部の存在が少しでも発展的な仕事や毎日の充実に寄与する様、組織作りをしてゆくつもりである。

